

---

**QA22 放射性セシウムによる内部被ばくがとても心配です。放射性セシウムを体から排出させるのに効く薬があると聞きましたが、飲むことができますか。**

---

放射性セシウムの排出にはプルシアンブルーという薬が厚生労働省から認可されており、放射性セシウムを体外に排出させる効果があります。放射性セシウムは体内に多量に存在するカリウムと似た物質で、摂取すると体内に取り込まれやすい性質があります。セシウムは代謝により便や尿と共に排出されますが、プルシアンブルーという薬は腸内に排出されたセシウムが再吸収されるのを防ぐ働きがあります。ただし効果があるのは放射性セシウムが大量に取り込まれ 300 ミリシーベルト以上の被ばくがある場合で、被ばく量が 30 ミリシーベルト以下の場合には効果がないと言われています。（英国健康保護局「Use of Prussian Blue (Ferric Hexacyanoferrate) for Decoration of Radiocaesium」)

したがって、プルシアンブルーの投与は放射性セシウムの体内摂取を確認後に医師の処方により行うこととされています。被ばくが 30 ミリシーベルトに達するのは大人の場合、230 万ベクレルの経口摂取に相当します (ICRP pub72 に示される係数から計算) が、今回の東京電力福島第一原子力発電所事故ではそのような高濃度の放射性セシウムを取り込んだ方はいらっしゃいませんので、このような薬を飲む必要はありませんでした。

---

出典：放射線医学総合研究所ウェブサイト「放射線被ばくに関する Q&A」より作成

出典の公開日：平成 24 年 4 月 13 日

本資料への収録日：平成 24 年 12 月 25 日